TRUSCO
PRO TOOL
Skilled professionals need professionally qualified tools.
This line of products brings manufacturers all the advantages of using excellent equipment,
and will satisfy each and every user in the workplace.
®

弊社では、常により良い製品を目指し、仕様・デザイン・生産技術等、あらゆる面でさまざまな改良を積み重ねております。つきましては、この取扱説明書に記載している仕様は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

総発売元　WEBサイト▶

トラスコ中山株式会社

日本最大の工具箱　紹介動画▶
トラスコ物流センター「プラネット埼玉」

お客様相談室　0120-509-849
E-mail: techno.center@trusco.co.jp
https://www.orange-book.com/

ご不明な点は、お買い上げの販売店か弊社お客様相談室にご相談ください。※この取扱説明書の無断転用を禁じます。

資材管理ナンバー及びQRコード
80021310

TRUSCO
PRO TOOL
Skilled professionals need professionally qualified tools.
This line of products brings manufacturers all the advantages of using excellent equipment,
and will satisfy each and every user in the workplace.
®

Heat Shielding Roll Screen

屋外用ロールスクリーン

TART シリーズ

取扱説明書 No.R－220007　初版

商品情報

取扱説明書

この度は TRUSCO® 屋外用ロールスクリーン をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管し、必要な時にお読みください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明・注意事項が記載されております。**必ずお客様にお渡しください。**

目　次

■ 安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
■ 製品全体図及び部品名称・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
■ 製品の取付け/取外し方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
■ サッシ枠固定金具の取付け方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
■ 操作方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
■ スプリングの調整方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
■ スクリーン巻きずれ対処方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
■ メンテナンスシール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17
■ “故障かな”と思ったら・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
■ お手入れ方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
■ 梱包材の処理方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
■ 保証書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19

安全上のご注意(必ずお守りください)

※本書は、お買い上げいただいた製品を正しく安全にご使用していただくために特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願いいたします。

●本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。
⚠ 注意	製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害·損害の程度を示しています。

●本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。

⊘ 製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。

❗ 製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■取付け上のご注意（取付け前に必ずお読みください）

⚠ 警告

- ⊘ サッシ枠固定金具は屋外用ロールスクリーンの専用部品です。他の製品へのご使用はおやめください。
- ⊘ 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ❗ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。
- ❗ 木ネジの取付け位置は下地や外装材の端部にならない様に取付けてください。
- ❗ 施工後、各部品の締め忘れや、ゆるみがないか良く確認してください。
- ❗ 2階部分など高所への取付けの場合は、足場の設置など安全に施工する様注意ください。
- ❗ 本製品の取付けは、3階フロア部(約9m)を限度とします。
- ❗ 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置、取付け方法は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。

⚠ 注意

- ❗ 製品は、水平に取付けてください。
- ⊘ 建物の屋根雪が直接落下してくる場所には取付けないでください。

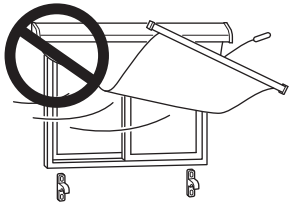
■使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）

⚠ 警告

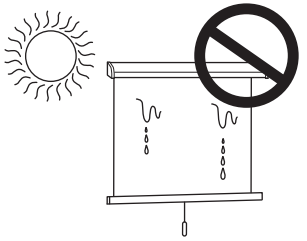
- ⊘ 子供は思わぬ行動をとります。大人の常識は通用しません。お子様をコードやチェーンで遊ばせないでください。
- ⊘ コードやチェーンが体に巻きついたり、引っかかるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。

- ⊘ 小さなお子様がいるご家庭では、ブラインドやスクリーンのコードやチェーン類の近くに、ソファーやベッドを置かないでください。ソファーやベッドに上がれば手が届き、事故の恐れがあります。
- ⊘ 製品に物を乗せたり、吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。
- ⊘ 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品の落下や、破損などの恐れがあります。
- ❗ 2階以上の高所に取付けられた製品を操作する際は、十分に注意の上、窓から身を乗り出したりせずに操作してください。

⚠ 注意



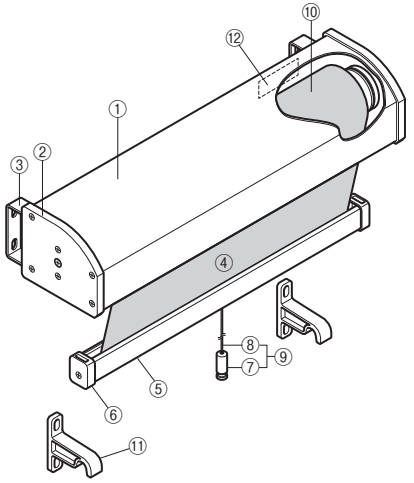
- ⊘ 風が吹いている時は必ずスクリーンを巻き上げて本体に収納してください。スクリーンが風にあおられて、製品が破損する恐れがあります。
- ❗ 長時間の雨、大雨や降雪の時やそれが予測される場合は、必ずスクリーンを巻き上げてください。



- ❗ 雪や落ち葉がスクリーンに付着してしまった場合、これらを必ず除去してから、スクリーンの巻き取りを行ってください。そのまま巻き取ると、スクリーンや本体の破損や故障の原因になります。
- ❗ 必ずプルボールを持って操作を行ってください。スクリーンやローラーパイプを持って操作を行うと、製品の破損や故障の原因になります。
- ⊘ 開閉動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。
- ⊘ 製品は製品高さ以上にスクリーンを引き出さないでください。スクリーン及びその他部品の落下、破損の原因になります。
- ⊘ メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。
- ⊘ 火のそばでのご使用は絶対におやめください。

製品全体図及び部品名称

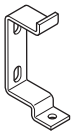
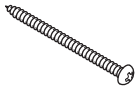
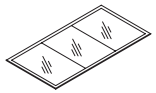
●ノンクラッチ式



部品名

① ヘッドボックス	④ スクリーン	⑦ プルボール	⑩ ローラーパイプ
② ヘッドボックスキャップ	⑤ ウエイトバー	⑧ プルコード	⑪ ボトム固定フック
③ ブラケット	⑥ ウエイトバーキャップ	⑨ プルボールセット	⑫ メンテナンスシール

■付属部品

部品名	ブラケット	本体固定ネジ	取付けネジ	巻きずれ調整シール	ボトム固定フック
	 標準ブラケット	ゆるみ防止ネジ 4×10mm	 取付けネジ 5×70mm		
入　数	2個	2本	8本	1枚	2個

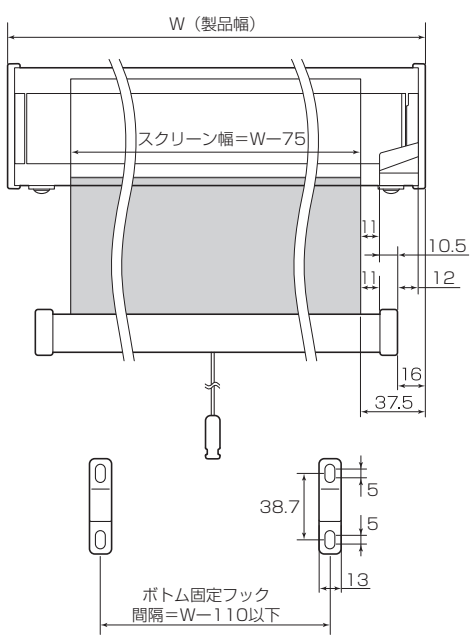
部品名	サッシ枠固定金具	板ナット	固定ネジ	スペーサー
入　数	4個	4個	8本	8枚

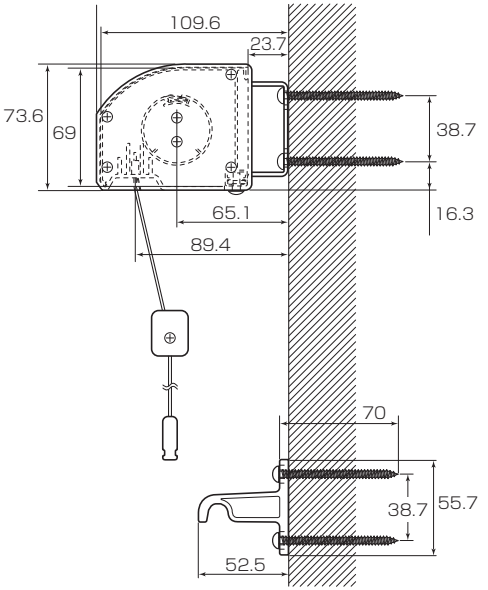
※ネジ類の取付けは、プラスドライバー(No.2)をご使用ください。

製品の取付け/取外し方法

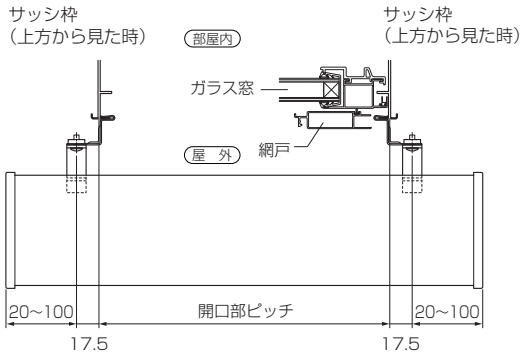
■取付け寸法図（単位：mm）

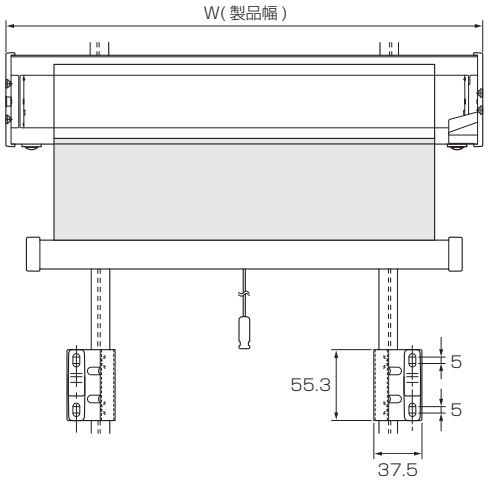
●ノンクラッチ式
〈標準ブラケット仕様〉

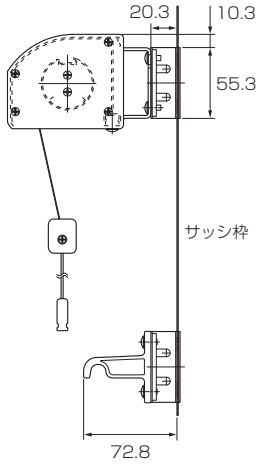




〈サッシ枠固定金具仕様〉







■ブラケットの取付け位置（標準ブラケット仕様）

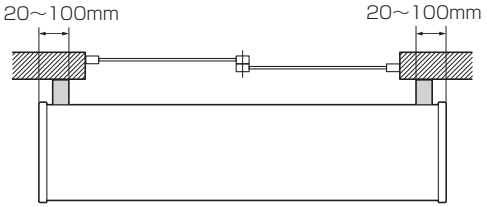
⚠ 注意

- サッシ枠固定金具を使用する場合はP.11をご確認ください。
- 本製品の取付けは正面付け専用です。必ず下地のある壁面へ正面付けして取付けてください。

❶ブラケット取付け面が水平であることを確認してください。

❷ブラケットはヘッドボックス端部から各20～100mmの位置に取付けてください。

※左右のブラケットはヘッドボックス端部からの位置寸法を同じに取付けてください。



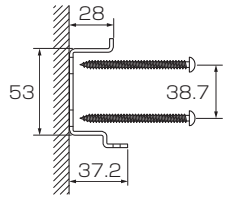
■ブラケットの取付け方法（標準ブラケット仕様）

⚠ 注意

- 本製品の取付けは正面付け専用です。必ず下地のある壁面へ正面付けして取付けてください。

❶本体固定ネジがブラケットの下側になるように付属のブラケットを取付けネジで取付けてください。

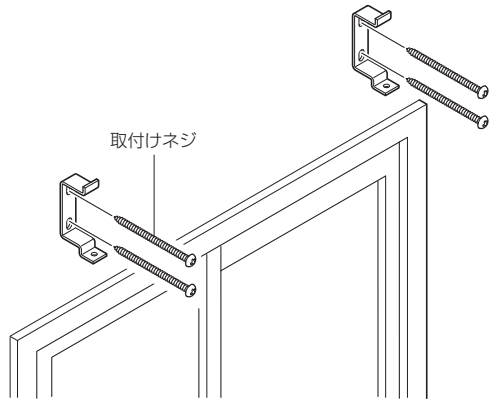
※ブラケット１個に対し、取付けネジは２本使用してください。



〈標準ブラケット〉

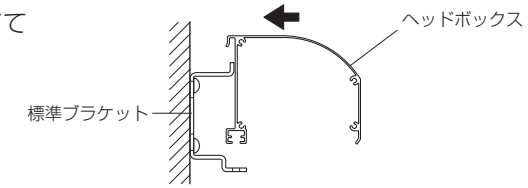
❷必ず左右のブラケットの位置が水平に取付けられていることを確認してください。

※ブラケットは長穴となっておりますので、最大で5mmのブラケット位置の微調整が可能です。

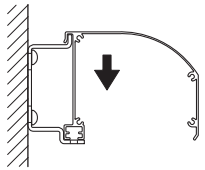


■本体の取付け方法（標準ブラケット仕様、サッシ枠固定金具仕様共通）

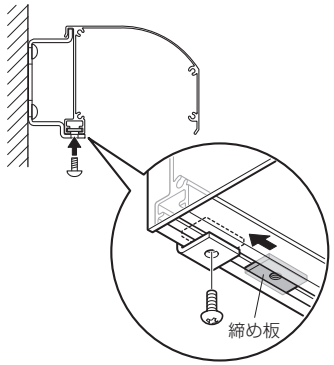
❶ヘッドボックスの背面にブラケットを当ててください。



❷ヘッドボックスを真下に降ろし、ブラケット上部の突起をヘッドボックス上部の溝に差し込んでください。



❸ヘッドボックス下溝内に入っている締め板をブラケット位置に移動し、付属のゆるみ防止ネジでヘッドボックスとブラケットを固定させてください。

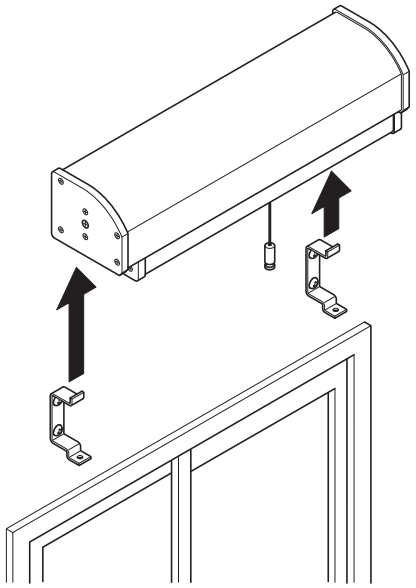


■本体の取外し方法

●本体の取付け方法の逆の手順（❸→❷→❶）で取外してください。

⚠注意

❗ ブラケットからヘッドボックスを取外す際は、必ず手で本体を支えながら作業してください。



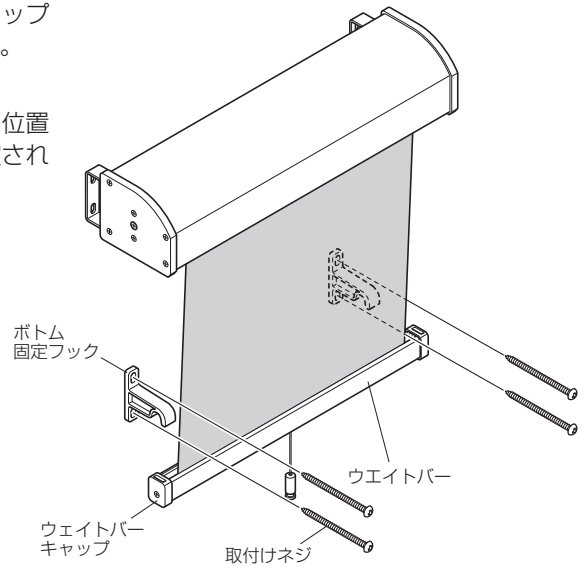
■ボトム固定フックの取付け方法(標準ブラケット)

⚠注意

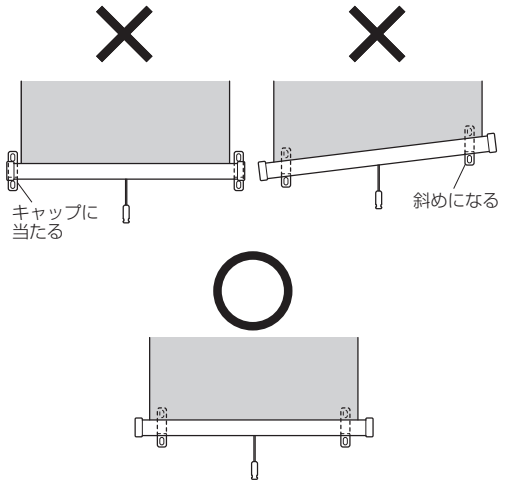
❗ ボトム固定フックも製品と同様に、確実に下地に取付けて施工してください。

❶ボトム固定フックをウエイトバーキャップに当たらない位置に取付けてください。

❷左右のボトム固定フックの高さを同じ位置に取付け、ウエイトバーが平行に固定されるように取付けてください。



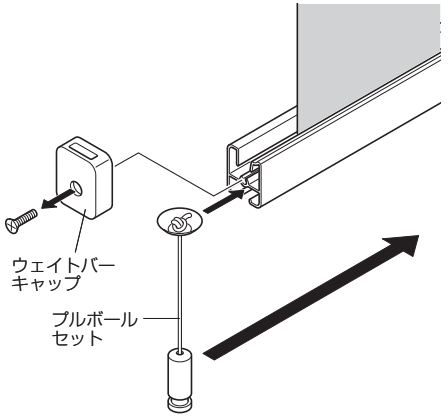
※フックがウエイトバーキャップと干渉する位置に取付けてあると、ウエイトバーがうまくフックと固定できなくなります。
左右のフックの高さが異なると、ウエイトバーが斜めになりスクリーンがよれてしまい、シワの原因となります。
また、スクリーンの巻きずれの原因にもなりますので、フックの位置は必ず平行になるように取付けてください。



■ プルボールセットの取付け方法

❶ウエイトバーの片側端部のウエイトバーキャップのネジをゆるめ、ウエイトバーキャップを外してください。

❷ウエイトバーの下溝にプルボールをスライドさせて取付けてください。



プルボールセットの位置

●プルボールセットは、なるべくウエイトバーの中央の位置にセットしてスクリーンの昇降操作を行ってください。

※あまり端部に片寄ってセットしてスクリーンの昇降を行うと、スクリーンが巻きずれを起こし、不具合の原因となります。

■ プルボールセットの取外し方法

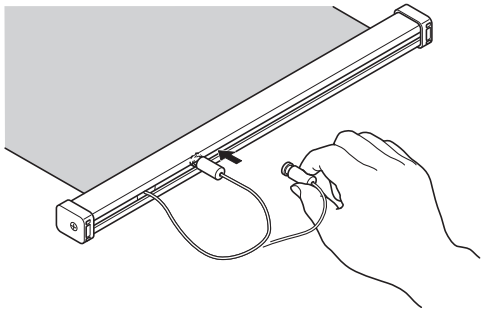
●プルボールセットの取付け方法の逆の手順（❷→❶）で取外してください。

■ プルボールのウエイトバーへの固定方法

※スクリーンを巻き上げて収納している時や、風でプルボールが振れて気になる場合は、プルボールをウエイトバー下溝に押し込んで挿入できる仕様になっています。

●プルボール先端を指でつまみ、ウエイトバー下溝のスペースに挿入してください。固定したプルボールを外す場合は、プルボールをやさしく引っ張るとウエイトバーの溝から取外すことができます。

※取外しの際にプルボールやコードを強く引っ張ると、プルボールの破損やコードが切れる恐れがあるので、ご注意ください。

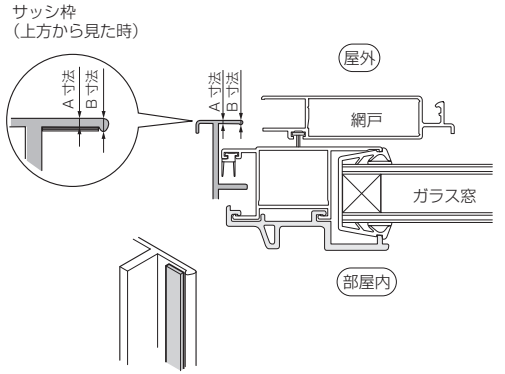


サッシ枠固定金具の取付け方法

■ スペーサー使用方法

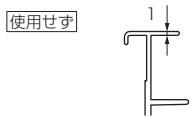
※サッシ端部の出っ張り部分（リブ）があるサッシにも一定のすきまを埋め、サッシ枠と金具を固定させるスペーサーを付属してあります。実際のサッシ状況を確認のうえ、スペーサーをご使用ください。

●A寸法≒B寸法になるように、サッシ枠固定金具スペーサーを1 ～ 2枚貼ってください。

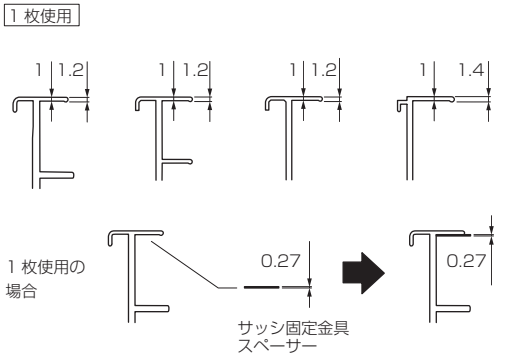


〈一般的なサッシ上部からの断面図〉

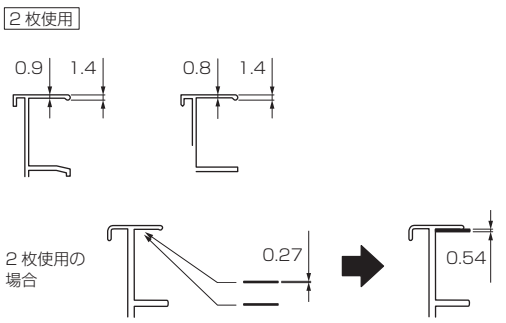
●サッシ端部にリブがない場合は、スペーサーは使用しません。



●サッシ端部のリブが小さい場合、スペーサーを1枚リブが出ている側に貼り付けてください。



●スペーサーを1枚貼ってもまだ段差がある場合は、さらにもう1枚スペーサーを貼り付けてください。



⚠ 注意

⃠ スペーサーを2枚貼付しても段差が解消しない状態で本製品を取付けると、製品が落下する恐れがありますのでおやめください。

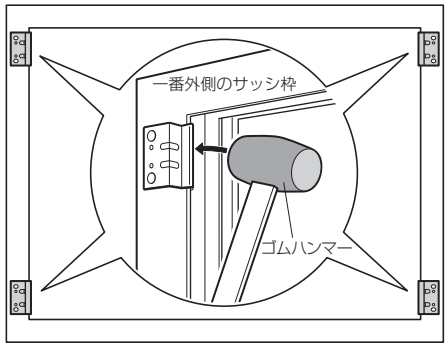
❗ 必ず製品を取付ける前にしっかりとサッシ枠に固定されているか確認ください。

■ サッシ枠固定金具とサッシ枠の固定方法

●必要工具：プラスチックハンマーもしくはゴムハンマー

●製品を設置する位置の一番外側のサッシ枠へサッシ枠固定金具をプラスチックハンマー等で打ちつけて固定してください。

※ノンクラッチ式で手すり固定ベルトをご使用の場合は、サッシ下部の左・右２ヵ所へのサッシ枠固定金具の取付けは必要ありません。



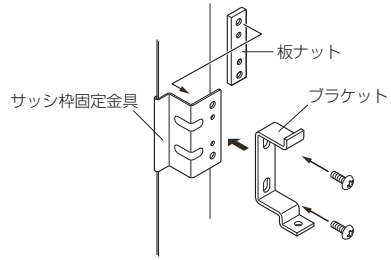
⚠ 注意

- 一度取外したサッシ枠固定金具は再度ご使用することは出来ません。取付けの際は慎重に位置をご確認のうえ、取付けてください。
- 金づち等を使用すると、サッシ枠固定金具や、サッシ枠が曲がったり、キズが付いたりする恐れがありますので、ご使用はおやめください。
- 必ず左右のサッシ枠固定金具の位置が水平に取付けられていることを確認してください。

■ サッシ枠固定金具と各部品の固定方法

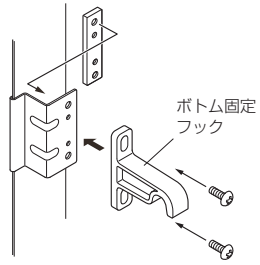
〈ブラケットとの固定方法〉

●固定したサッシ枠固定金具の正面に空いているネジ穴とブラケット側の長穴を合わせ、サッシ枠固定金具の裏側に付属の板ナットを当てて、固定ネジで固定してください。



〈ボトム固定フックとの固定方法〉

●ブラケットの固定方法と同様に、サッシ枠固定金具の正面に空いているネジ穴と、ボトム固定フックの長穴を合わせ、付属の固定ネジで各部品を2ヵ所固定してください。



※製品の取付け方法等については、P.8をご確認ください。

操作方法

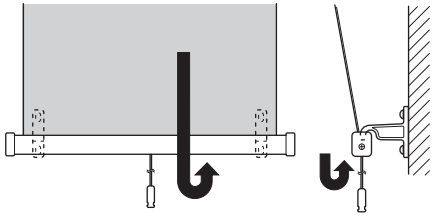
⚠ 注意

❗ 操作はプルボールを手で持って垂直に行ってください。また、プルボールはなるべくウエイトバーの中央にセットしてください。プルボールの位置が片寄っていたり、斜め操作は巻きずれを起こし不具合の原因となります。

〈ノンクラッチ式の場合〉

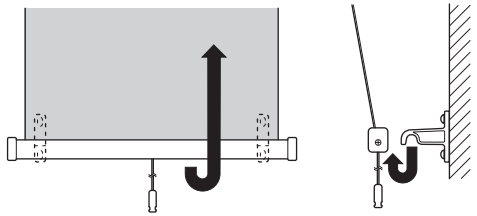
■スクリーンの降ろし方

●プルボールを真下に引き、ウエイトバーの上溝にボトム固定フック先端を差し込み、フックでウエイトバーを固定してください。



■スクリーンの上げ方

●ウエイトバーを指で真下に5～6cm下に引き、ボトム固定フックからウエイトバーを外し、手を離すとスクリーンが巻き上がります。



スプリングの調整方法

⚠ 注意

🚫 スプリングの調整を行う場合は、スピードを確認しながら調整を行ってください。
過度にスプリングを強くしますと破損の原因になります。

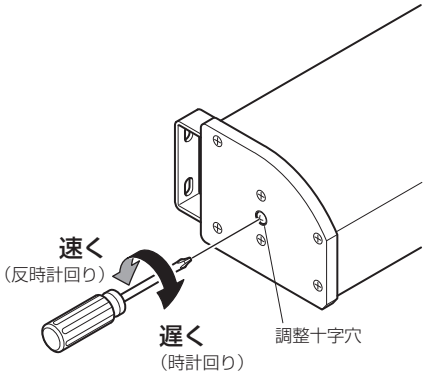
●本製品は、出荷時にスプリングの調整を完了しておりますが、スクリーンの巻き上げスピードの微調整を行いたい場合やスクリーン着脱時にスプリングの設定（初巻き）を解除してしまった場合に調整を行ってください。

※本製品は、スクリーンが完全に巻き上がる前に一旦ブレーキがかかりその後ゆっくり巻き上がる『スロートップ機能』が標準装備されておりますがその動作位置や速度調整は出来ません。

●プラスドライバー(No.2)（製品に付属されておりません）で調整十字穴を回し調整を行ってください。

- 時計回りに回すと巻き上げスピードが**遅く**なります。
- 反時計回りに回すと巻き上げスピードが**速く**なります。

※基本的に製品に向かって左側のヘッドボックスキャップ中央に調整十字穴があります。

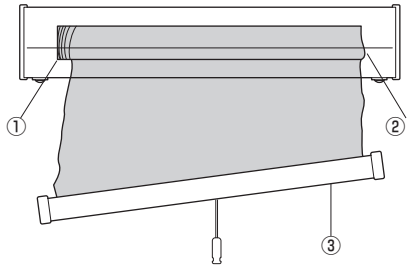


スクリーン巻きずれ対処方法

●スクリーンが巻きずれていると、スクリーンを昇降できなくなったり、スクリーンが破損（しわ、やぶれ等）する恐れがあります。出荷時に、調整をしてありますが、取付け場所の関係等により、巻きずれが発生した場合は、以下の手順で巻きずれを補正してください。

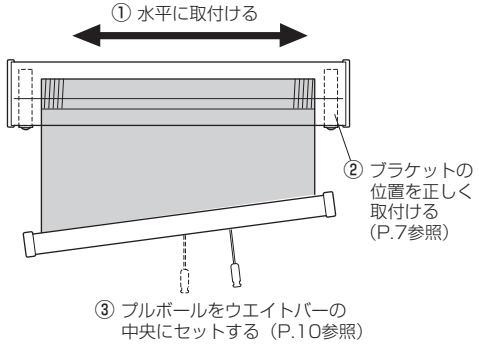
〈スクリーンが巻きずれた状態とは？〉

①スクリーンが「竹の子」状になる。
②スクリーンがサイドホルダーセットに当たる。
③ウエイトバーが左右均等（水平）にならない。

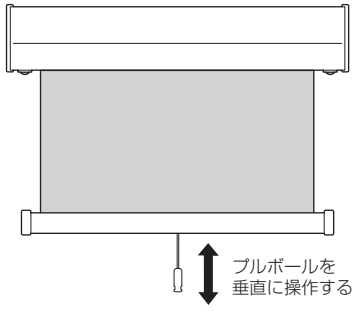


■巻きずれの補正方法

❶まず製品が正しい状態になっているか確認します。
①製品が水平に取付けられているか？
②ブラケットが正しい位置に付いているか？
③プルボールがウエイトバーの中央にセットされているか？
※正しくない場合は、正しい状態に直してください。

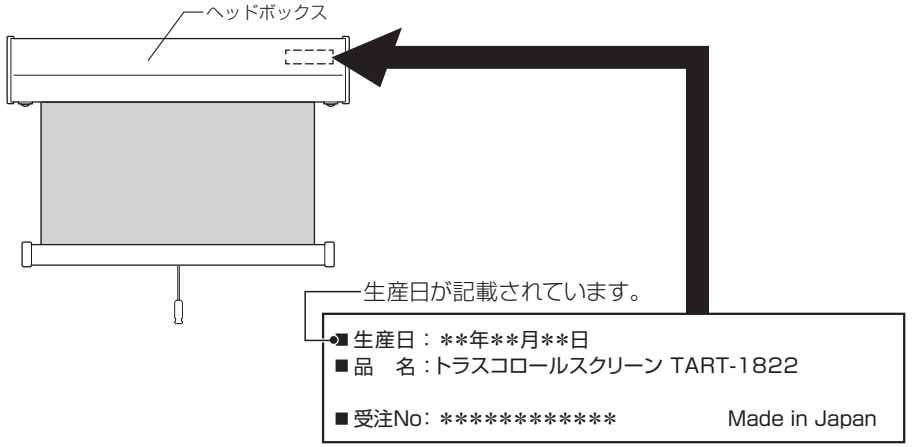


❷プルボールを垂直に引いて、スクリーンを下まで引き出して止め、さらに3～4cm下に引き手を離してスクリーンを巻き上げてください。
❸❷の昇降操作を2～3回くり返してください。それでも巻きずれが直らない場合は、付属の巻きずれ調整シールを使って巻きずれを直してください。
※巻きずれ調整シールの使用方法は、調整シールの裏面をご覧ください。



メンテナンスシール

●お買い上げ製品には、ヘッドボックス右裏側に製品情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。製品に関するお問い合わせや修理等の際にこのメンテナンスシールをご確認ください。



⚠ 注意

❗メンテナンスシールを確認する際は、必ず本体を取外してから確認してください。
本体の取外し方法については、P.8「本体の取外し方法」をご覧ください。

❗スクリーン交換は、高所での作業など危険が伴うため、必ず製品をお買い求めいただいた販売店へご依頼ください。販売店が不明な際は、弊社お客様相談室までご相談ください。

総発売元 トラスコ中山株式会社
お客様相談室 0120-509-849
E-mail:techno.center@trusco.co.jp
https://www.orange-book.com/

“故障かな”と思ったら

■こんなとき

現　象	原　因	処　置
●スクリーンが巻き上がらない。又は、スピードが極端に遅く、途中で止まってしまう。	スプリングの設定（初巻き）が解除されているか、極端に弱くなっていると思われます。	●P.15『スプリングの調整方法』をご覧ください。
●スクリーンが下がりきった状態から巻き上がらない。	引き切り（オーバーラン）状態にあると思われます。	●P.14『操作方法』をご覧ください。
●スクリーンが巻き上がる際に巻きずれてしまう。	製品が水平に取付いていない。 ブラケットが正しい位置に付いていない。 プルボールがウエイトバーの中央にセットされていない。	●P.16『スクリーン巻きずれ対処方法』をご覧ください。

お手入れ方法

- ●日頃のお手入れはハタキやハンドモップ等でほこりを落としてください。
- ●強い水圧をかけたお手入れは行わないでください。製品の破損や落下の原因となります。
- ●2階以上の高所でのお手入れには十分周囲に注意をして行ってください。製品の落下、作業者の落下など、重大な事故につながる恐れがあります。
- ●スクリーンは特殊樹脂加工されていますので折ったり曲げたりするとシワやクセが残りもとに戻らない場合がありますので十分注意してください。

梱包材の処理方法

⚠ 警告

⃠ 不要になった梱包材は、幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどしたときに、口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

- ●梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。
- ●各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

保証書

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。当製品は、厳密な品質管理のもとお届けしておりますが、万一、保証期間内に故障した場合には、無料修理規定に基づき修理をさせていただきます。修理をご依頼の場合は、メンテナンスシールをご確認の上、お買い上げの販売店へご依頼ください。

保証期間：お買い上げ日より1年間

無料修理規定

1. 取扱説明書･本体注意ラベル･タグに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合は、無料で修理させていただきます(生地部は対象外)。また、消耗部品(コード、チェーン類)の無料修理はお買い上げから1年間とさせていただきます。外観不良につきましては、お買い上げ日から7日以内にお申し出ください。
2. 保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
   （イ）本書の提示が無い場合。
   （ロ）取付け上の誤り、使用上の誤り、又は不当な修理や改造もしくは、純正部品以外の使用による故障及び損傷。
   （ハ）天然素材の特性による現象(例　木部の反り、干割れ、色あせ、木目違い、節抜けなど)。
   （ニ）建築躯体の変形など製品以外に起因する不具合。
   （ホ）火災・地震・雷・風水害、その他天災地変などによる故障及び損傷。
   （ヘ）特殊環境(極度の高温多湿及び低温、結露、塩害、薬品のガス、公害、塵埃など)による故障及び損傷。
   （ト）当社カタログに記載している仕様以外の製品についての故障及び損傷。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。

トラスコ中山株式会社